

東蚊爪 いきいきまっぷ

東蚊爪なかよし子供会 平成24年3月

5年間にわたって、地元の自然に目を向け、田んぼや水路に、どんな生きものがみられるかをしらべてきました。

最近では、遊びやすい水辺がなかなかありませんが、東蚊爪には素ぼりの水路が残されています。そのおかげで、網を入れたり、水路の中にはいたりして、魚やエビをつかまえることができ、水の中にすむ生きものを観察することができました。

この水路には、ギンブナやモツゴ、ヌマエビやメダカがたくさんみられ、水路と川・湖沼とを行き来するナマズやモクズガニ、コンクリートや鋼矢板の水辺では生きられないツチガエルやトノサマガエル、全国的に減少しているドジョウやメダカが東蚊爪に生息することがわかりました。

また、そういった魚を食べるサギやミサゴ、野ネズミを食べるチョウゲンボウなど、生態系の上位にいる生きものもみられます。

地元で生息する野生生物について理解を深めることは大事なことです。そこで、5年間の観察結果をまとめた「東蚊爪いきいきまっぷ」をつくりました。このまっぷが地域の中で活用されることを願っています。

5年間の活動で、記録してきたことを地図に重ねています。



古風な塀や屋敷林がみられる町。



集落裏の樹林。川から集落を守るように須岐神社を中心に堤防沿いに連なる。



東蚊爪の集落のど真ん中にも小川が流れる。子供達の貴重な遊び場。



一部の田んぼに、



日本一長〜いハッタミズスが生息！



ここには、藻がたくさんあるね！

ヤナギモ



ツチガエル

東蚊爪橋

アオサギ

飛行橋

チョウゲンボウ

目撃情報 ブラックバス、ウグイ

目撃情報 ライギョ、ナマズ



“飛行橋” 飛行場があった歴史を物語る



2010. 8. 22.



2011. 10. 30.



〈よこの水路 2008. 8. 3.〉
垂直護岸の深い水路のため、大人だけで網を入れた。(※危険箇所)
コイ、ゲンゴロウブナ、ギンブナ、モツゴ、マナマズ、メダカ が生息

〈たての水路 2008. 8. 3.〉
みんなでさがしたけれど、魚はつかまらなかった。
イトトンボの幼虫、コムズムシ 小さなガムシ類 が生息

〈水門 2008. 8. 3.〉
(※危険箇所)
アカミミガメ、モクズガニ が捕獲される

ギンブナ、タイリクバラタナゴ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、マナマズ、メダカ、トノサマガエル、ツチガエル、ウシガエル、スッポン、ヒメタニシ、サカキガイ、アメリカザリガニ、ヌマエビなど



ヒシガ 水面全体にひろがる

天狗橋の下

こなん水辺公園

〈こなん水辺公園 2011. 8. 3.〉
園内の田んぼと水路にて生物調査
ドンコ、ヨシノボリ、メダカ、モツゴ、ライギョ、ヌマエビ、スジエビ、アメリカザリガニ、ヒメタニシ、カワニナ、マシジミ、シオカラトンボ が生息



2009. 7. 27.



2010. 8. 22.



自然とのつながり守ろう

がんばっぞ東蚊爪